

農商工連携の推進による地域経済の活性化に関する提言(概要)

提言要旨

- 地域経済の一層の低迷が懸念され、農業が長期的に衰退している状況の下で、地域の中小商工業者と生産者の連携により地域の潜在力を引き出して経済力にしていく農商工連携の成功は、農業再生の一里塚になり地域経済活性化につながる。
- 農商工連携は、生産者に「消費者視点」の意識・マインドを促す契機になる。「消費者視点」が農業再生・成長産業化のキーワードである。
- 連携事業を幅広い分野で消費者ニーズに的確かつ効果的に対応していく企業体に発展させることにより、農業とのWin-Win関係を確固たるものとし、地域間格差を解消して全国的な底上げを図るという「点から面への拡大」が喫緊の課題。
- 商工会議所は自ら具体的施策を実行するとともに、生産者・団体に「消費者視点」への意識・マインドの転換を呼びかける。また、政府・地方自治体には農商工連携促進に資する支援策の拡充を求める。

農業を取り巻く構造問題

厳しさ増す農業経営の環境
減反政策による生産現場の混乱 - 耕作放棄地の増加
食の多様化による米消費量の減少と食料自給率の低下
生産性の停滞
不十分な輸出市場の開拓

長期衰退傾向

課題解決に向けた最近の動き

- 消費者の嗜好・ニーズの変化・多様化への対応
米の消費増への取組みの拡大 直売・アンテナショップの活況
取引・生産情報収集のためのインターネット活用
発想の転換による生産性の向上 安心・安全な食品への取組み
- 経営環境・社会情勢の変化への対応
集落営農の増加 耕作放棄地対策の取組み 中国・アジア市場開拓の動き
新規就農の増加等若者の農業への関心の高まり

現状と事例を通じての問題意識

- 1) 農商工連携推進の課題が浮き彫り
キーパーソンの存在が連携事業の鍵
人的交流を通じた迅速な情報交流
農協側の農商工連携への関心・参画は依然低調
連携事業支援人材の強化が全国展開に不可欠
- 2) 生産者側の積極参画への期待が強い
- 3) 連携支援・推進人材が鍵
- 4) 革新的生産・商品製造で成果を上げる生産者も出てきている
- 5) 技術革新で「安心・安全」を求める消費者に応える植物工場

農商工連携のメリット

- 1) 生産者の視点・意識変革による「安心・安全で、売れるモノづくり」の実践
- 2) 取引慣行の改善や的確なリスク管理による経営の安定化
- 3) 新たな発想による付加価値創造
- 4) 流通機能の強化による販売機会の拡充・多様化
- 5) 生産・加工・販売の一体化や他分野との融合・複合による新たな雇用受け皿の創出
- 6) 生産者・商工業者ネットワーク構築による地域経済基盤の強化
- 7) 「食」を起点とした農業再生の国民的運動への基盤づくり

商工会議所としての取組み

- ～ 点から面への拡大に向けて ～
1. 各地商工会議所に対する支援強化
研修、データベース共有化、
顕彰制度の創設検討
 2. 生産者との定期的情報交換の実現
 3. マッチング事業の継続開催を支援
 4. 周知活動の推進

生産者・団体への呼びかけ

- ～ Win-Win関係を確固たるものに ～
1. 農業経営における「消費者視点」への意識の
転換
- JA全中の一層の指導・支援を期待
 2. 各地農協の農商工連携への積極的な取組み
 3. 環境配慮型農法への積極的な取組み

政府・地方自治体への提言

- 政府
1. 「消費者視点」からの経営に資する環境づくり、価格政策実現
2. 貿易自由化への的確な対応
3. 農商工連携支援策の一層の充実
人材確保・育成支援策創設、既存支援策の拡充・柔軟な運用
- 地方自治体
1. 農商工連携支援策の拡充
生産ネットワーク拡充、農地利用促進策、技術革新・環境対策